

本日はご来場ありがとうございます

防災・減災を考える

～自分の命を守るために



4月14日 四条会館

5月26日 東豊浦町自治会館

6月23日 神田町自治会館

記憶に新しい 最近の自然災害

■阪神淡路大震災

- ・平成7年(1995年)1月17日 午前5時46分
- ・マグニチュード7.3 最大震度7
- ・死者・行方不明者6,437名



■東日本大震災

- ・平成23年(2011年)3月11日 午後2時46分頃
- ・マグニチュード9.0 最大震度7
- ・死者・行方不明者22,252名

津波にのみ込まれる宮城県岩沼市の沿岸（11日午後3時56分）＝共同



東日本大震災の映像

(危機管理室提供)

1000年後に残したい
報道映像2011

宮城・仙台市

M9“観測史上最大”の地震
3.11 日本が揺れた6分間

2:46:50 pm



■ 熊本地震

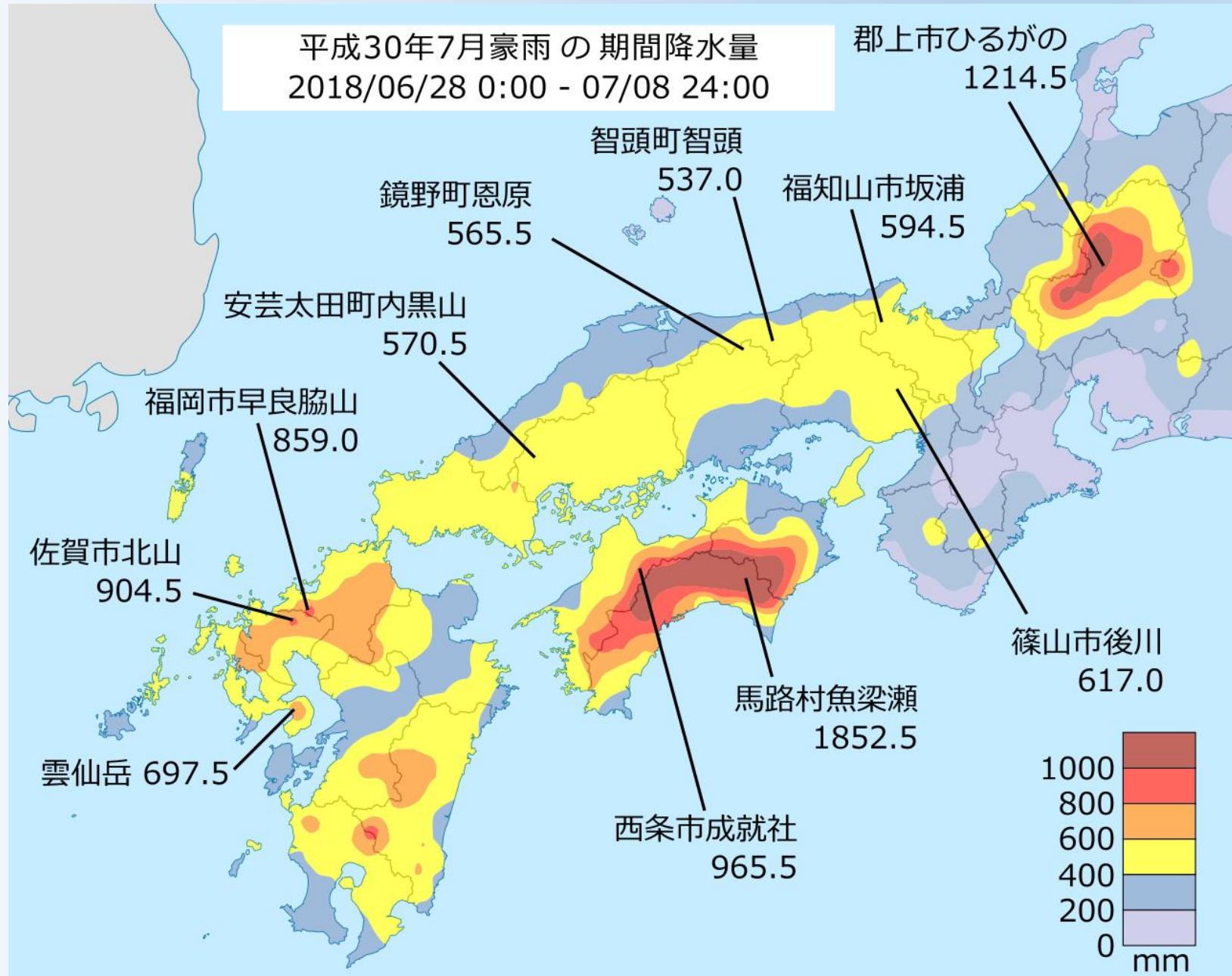
- ・ 平成28年(2016年)4月14日 午後9時26分頃 前震 最大震度7
- ・ 平成28年(2016年)4月16日 午前1時25分頃 本震 最大震度7
- ・ 震度1以上の余震4,309回（平成29年4月現在）



■平成30年7月豪雨

- ・ 6月28日から7月8日にかけて、西日本を中心に北海道や中部地方を含む全国的に広い範囲で記録された集中豪雨
- ・ 死者224人 行方不明者8名 住家の全壊6758棟 半壊10878棟





昨年の大阪の自然災害

～くずれた「大阪の安全神話」

**大阪は「ええとこや」と思っていませんか
地震はけえへん、
台風は避けて通る、
大雨は三重、和歌山、奈良の山が防い
でくれる**



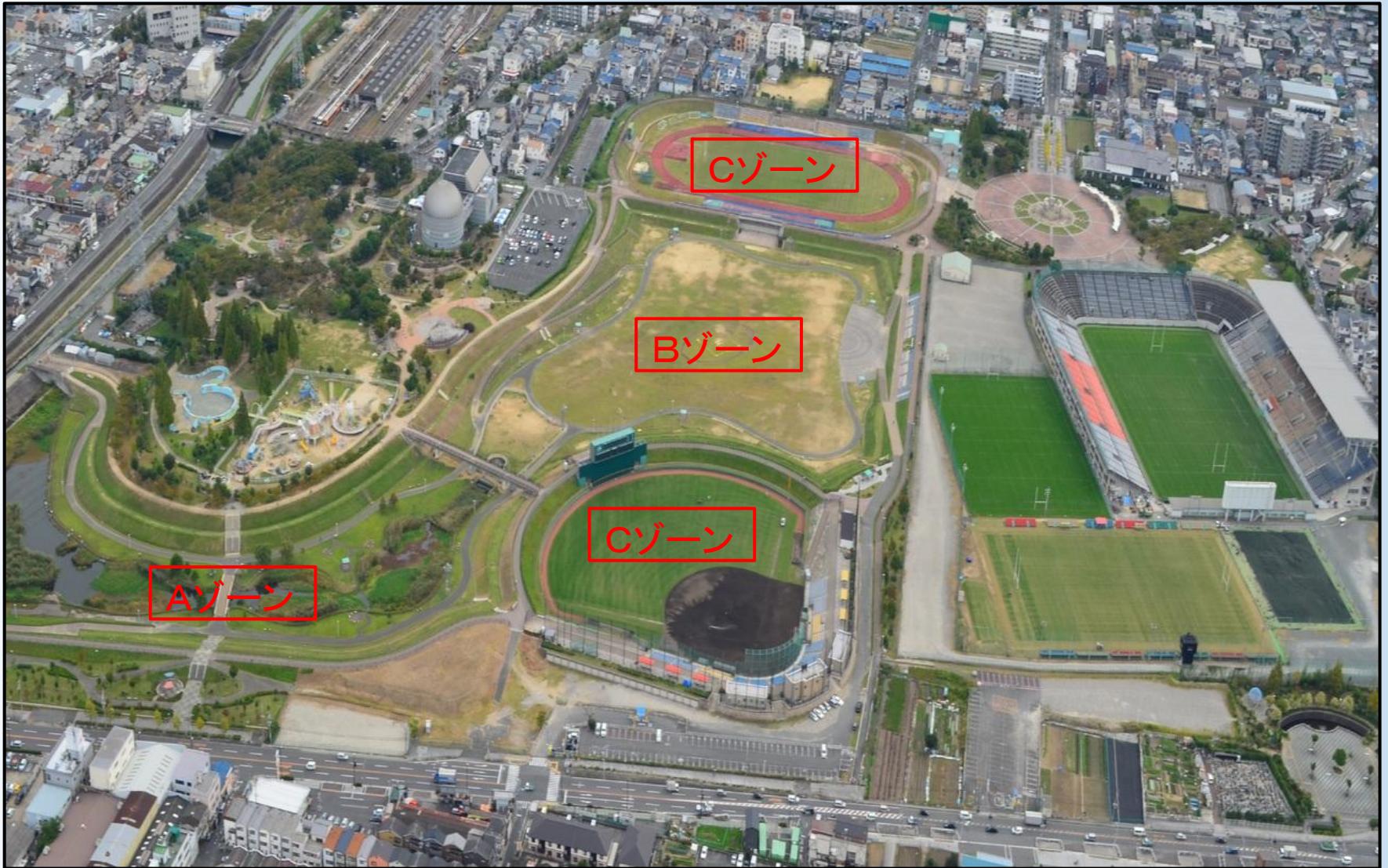
去年の夏は、自然災害が多かった

- ・「命に危険を及ぼす暑さ」
- ・大阪北部地震(6月18日)
- ・西日本集中豪雨(7月5日・6日)
- ・台風12号(7月28日・29日)
- ・台風20号(8月23日・24日)
- ・台風21号(9月4日)
- ・台風24号(9月30日)

大阪ではありませんが…

北海道地震(9月6日)

局地的に、短時間に、激しい雨が集中して降ることが
多くなりました



Bゾーン

【多目的広場】



Cゾーン

【多目的競技場】



【野球場】

1年の世相を表す漢字は？

「災」



**これからも大きな自然災害の発生
が予測されます**

地震

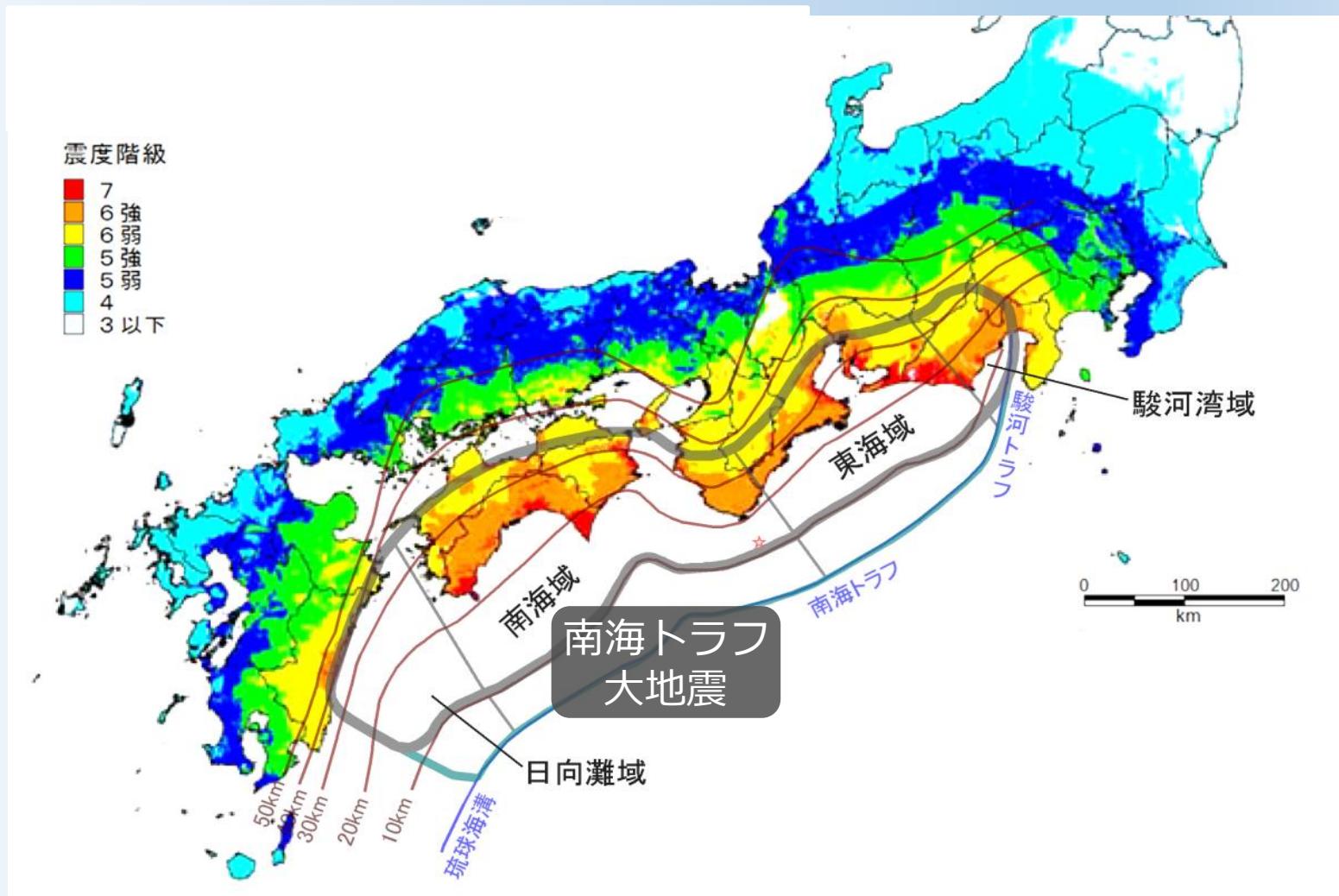
土砂災害

など

東大阪で予測される自然災害 ～地震

■南海トラフ大地震

30年のうちに、70～80%の確率で発生が予想されています



●被害想定は

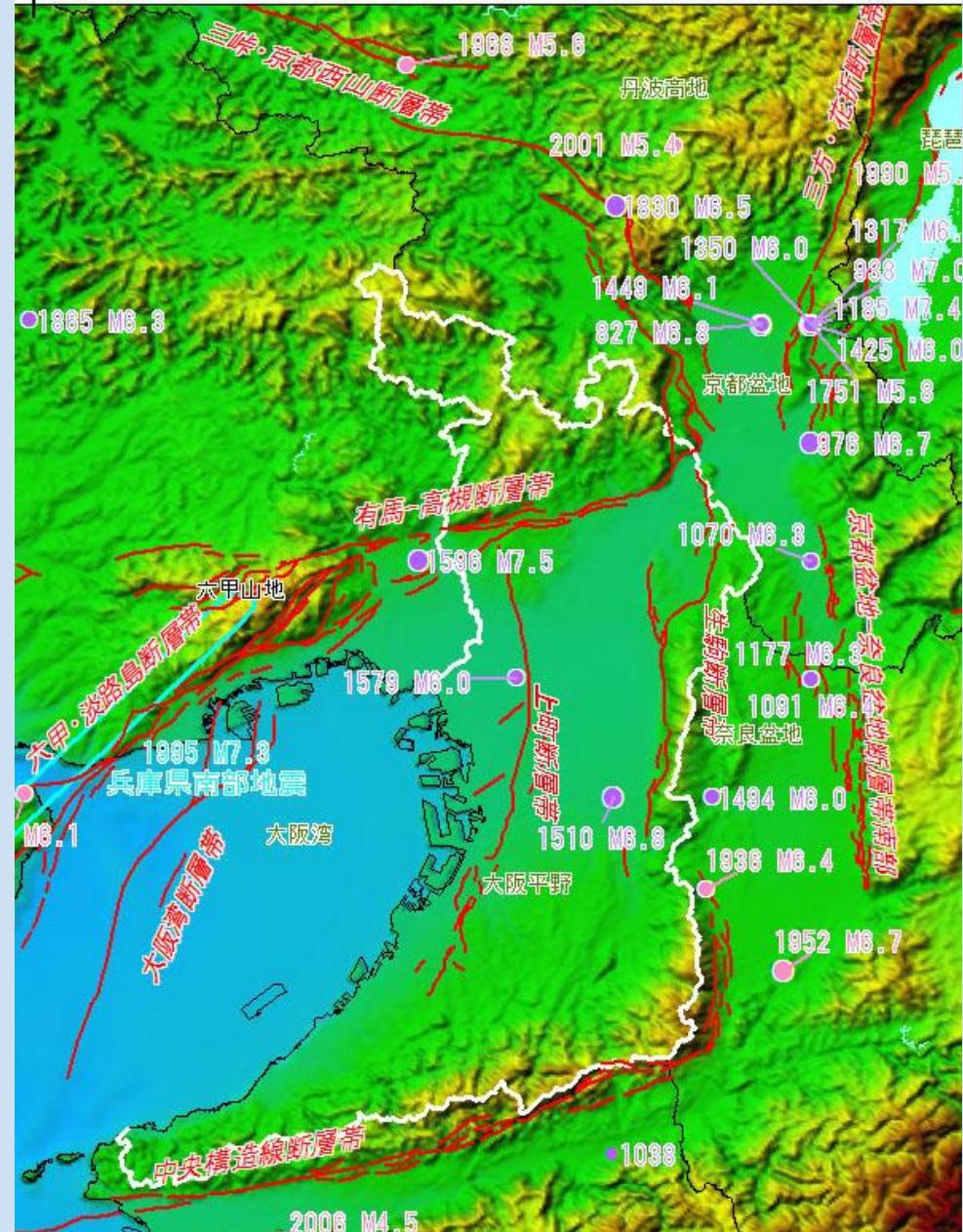
- ・静岡から宮崎にかけて、一部の地域で震度7
- ・周辺の地域では、震度6強から6弱
- ・関東から九州にかけての太平洋沿岸の広い地域で、10mを超える大津波の襲来
- ・最大死者数は、東日本大震災の17倍にあたる323,000人

■生駒断層地震

枚方市北部～羽曳野市
約38km

■上町断層

豊中市～岸和田市
約42km



どこを通っているかというと……



東大阪で予測される自然災害 ～土砂災害

■広島県の土砂災害

- 平成26年8月20日発生
- 被害状況(8月31日16:00広島県災対本部発表)
 - ・死者74名
 - ・人家133戸全壊、122戸半壊、174戸一部損壊



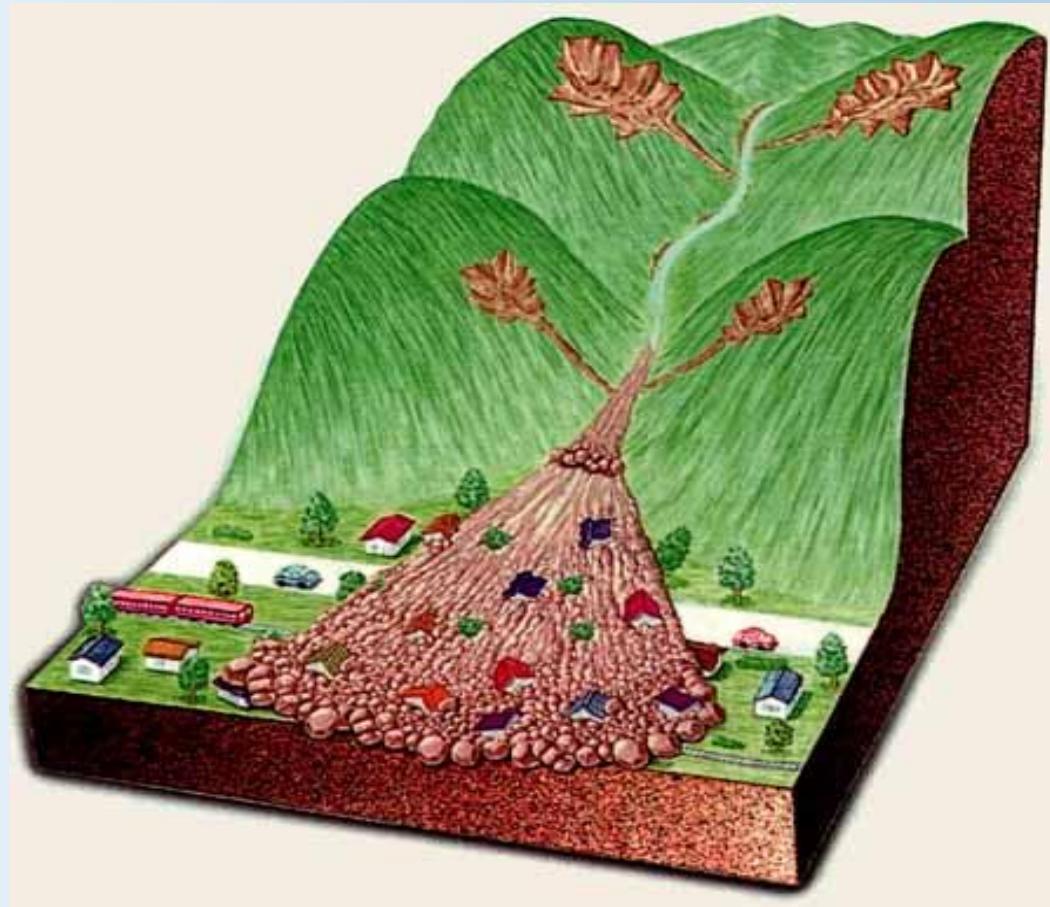
住民の意識は、まさか私たちのまちでおこるとは…

【本当は怖い…東大阪の土砂災害】

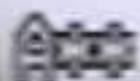
いつあってもおかしくない！

■土石流

山腹や渓流の土砂・石ころが長雨や集中豪雨によって水と一緒に下流へ押し流される現象



06-27-99 12:35:04



滑儿冲流

■がけ崩れ

雨や地震などの影響によって土の抵抗力が弱まり、急激に斜面が崩れ落ちる現象



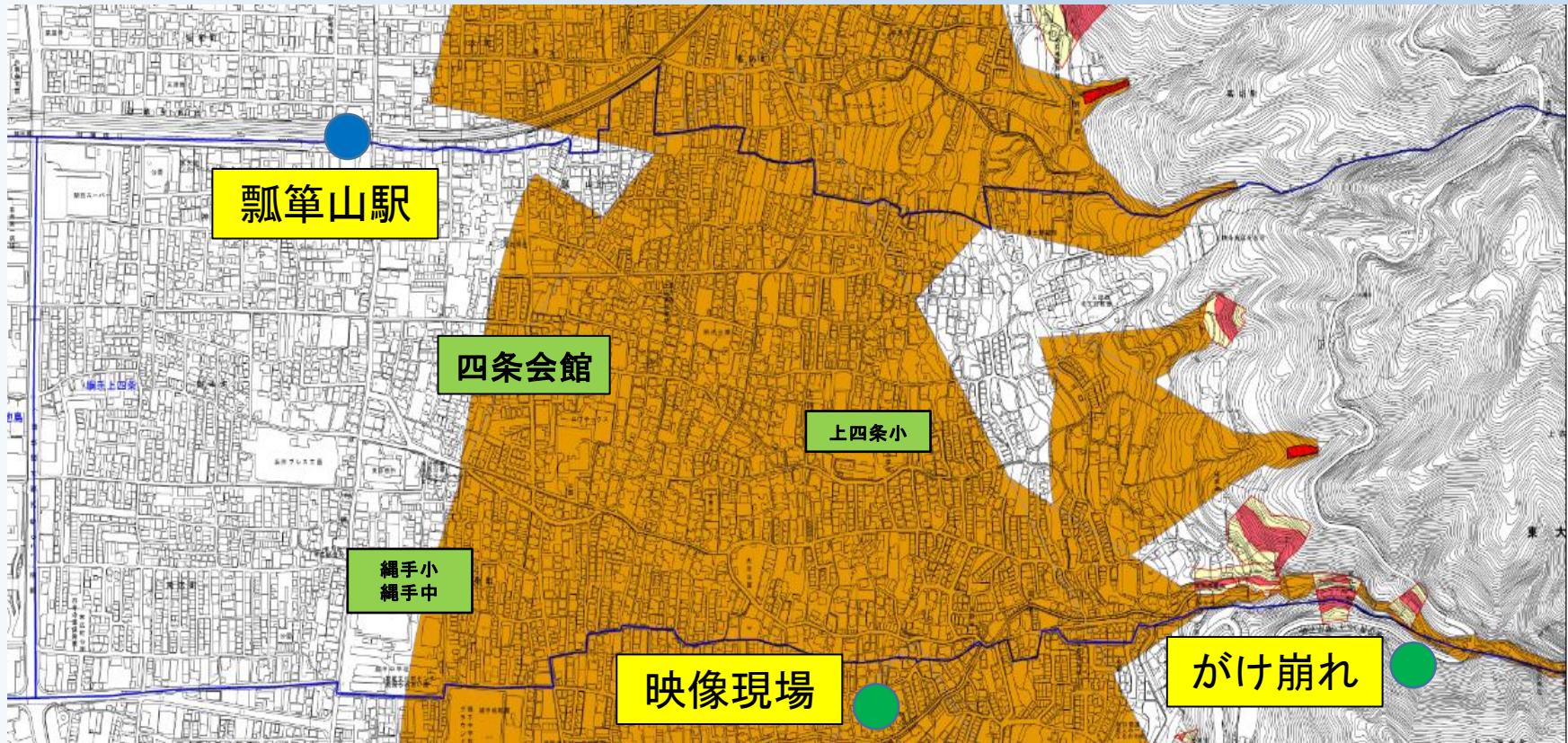


一步生駒山に入ると…



【平成30年7月の集中豪雨によるがけ崩れ…9月24日撮影】





【繩手上四条校区の土砂警戒区域】



【平成30年7月の集中豪雨によるがけ崩れ
…9月24日撮影】

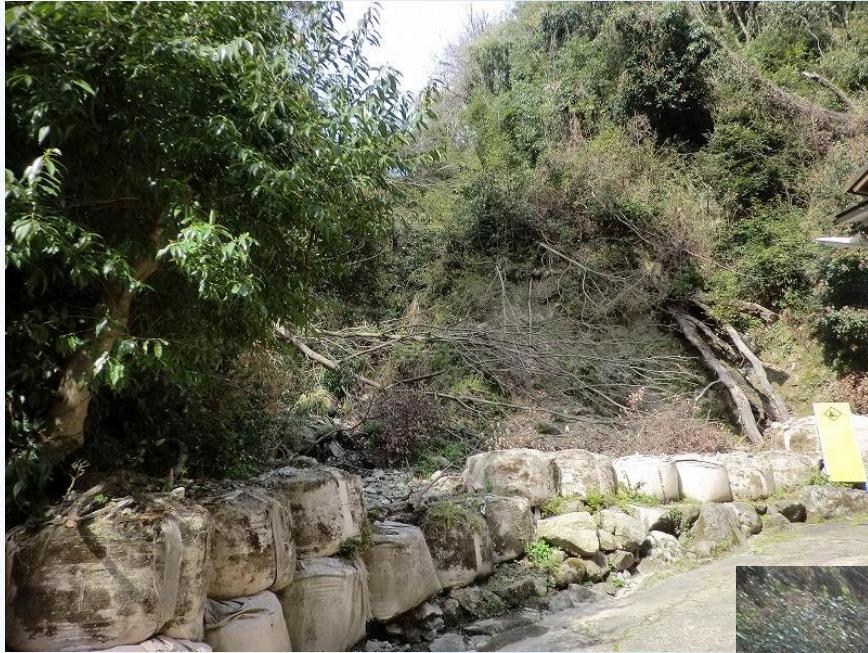


【平成31年4月13日撮影】

今も残る倒木やブルーシート

【平成31年4月13日撮影】

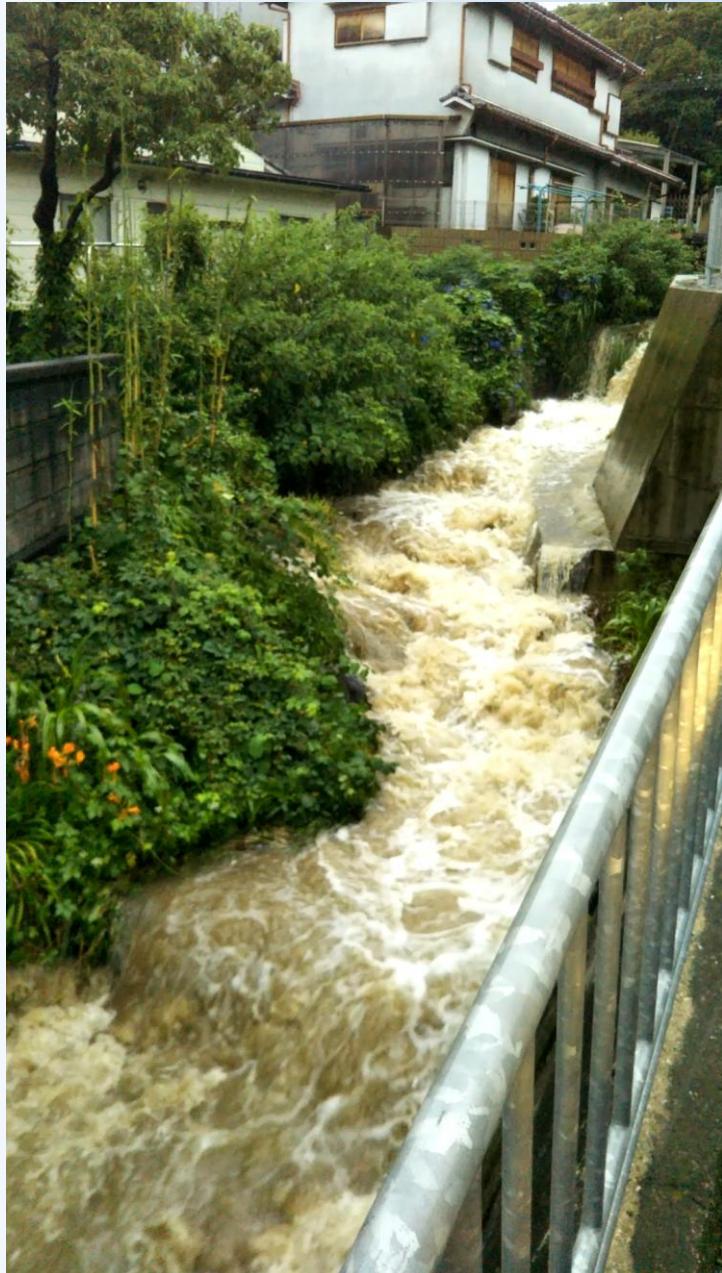




至る所に倒木や石がゴロゴロ
【平成31年4月13日撮影】



【平成30年7月の集中豪雨の時の川の流れ】



東大阪市(善根寺町)での土砂災害

平成25年9月 台風18号



**自分の命を守るために
～自助が基本
～共助が大事！**

■自分の命は自分で守る(自助) ～自分の判断で避難

- ・第一次避難所は、市立小中学校(76校)と教育センター
- ・四条会館の区域で考えると、第一次避難所は繩手中学校／繩手小学校／上四条小学校

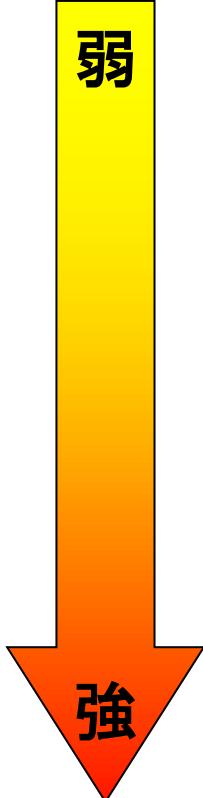
■ご近所の助け合い(共助)が重要

- ・公助はすぐに届かない
大災害では、多くの場合72時間(3日間)かかると考えておいたほうがよい
- ・ご近所の力が強いところほど、死者・負傷者が少なく、被害が小さく済んだという報告

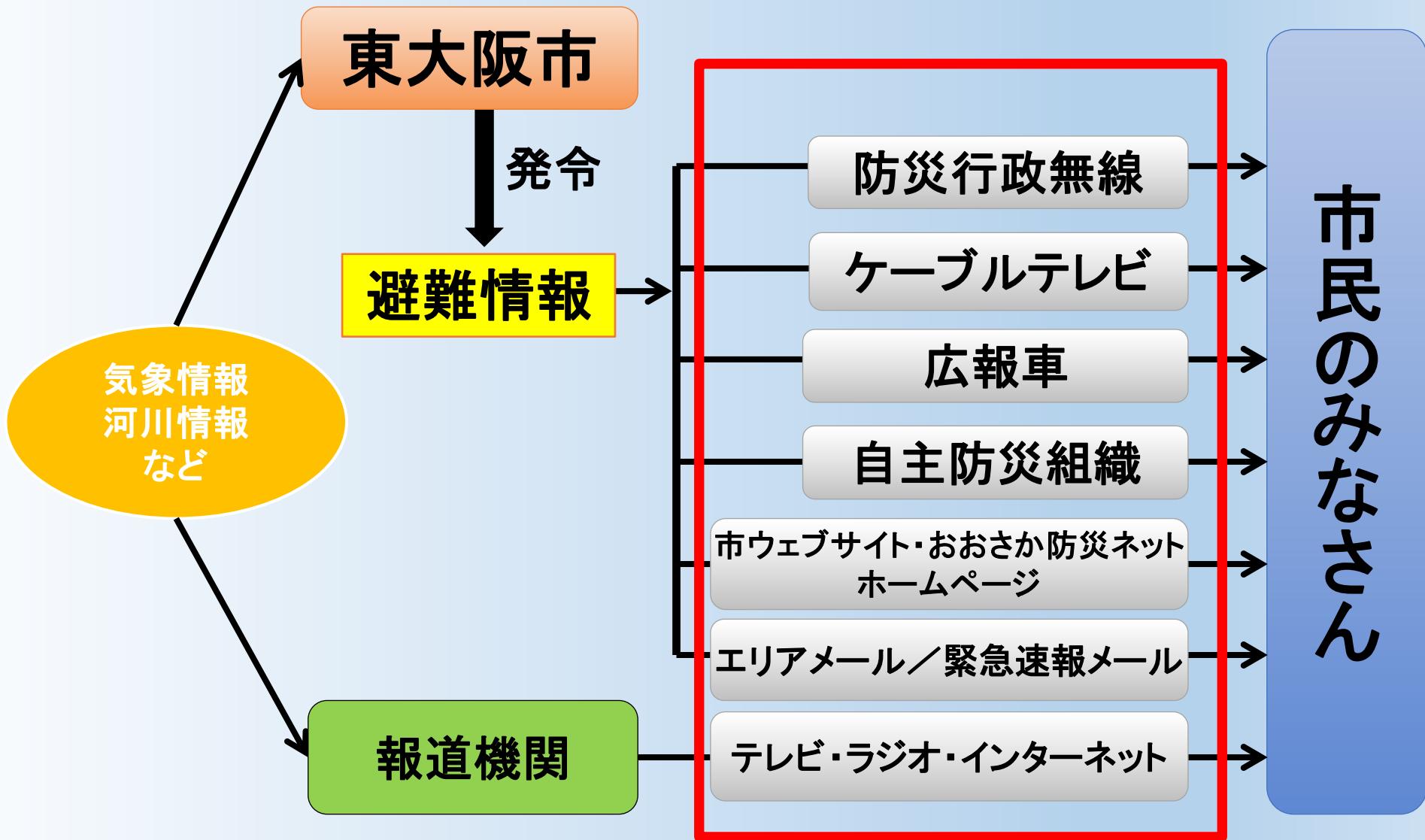
■近隣住民等で救助した実例 ～阪神淡路大震災

- ・救助人員 35,000人
- ・内訳
 - ①公助(消防・警察・自衛隊)
計8,000人 22.9%
 - ②自助・共助 計27,000人 77.1%

■避難情報

緊急度	種別	注意事項
弱 	避難準備・高齢者等避難開始	①市役所は、災害が発生する危険性が高まった場合に、区域を指定して避難情報を発令します。
	避難勧告	②避難情報は、左の順番で発令されるとは限りません。
	避難指示(緊急)	③身の危険を感じた場合は、避難情報が発令されていない時でも、避難行動を取ってください。

■避難の判断はどうするの？



防災行政無線

① 市役所



こちらは、
危機管理室です…



② 無線



③ 屋外スピーカー

こちらは、
危機管理室です…

災害時、無線を使い市役所から市民の皆様へ
防災に関する情報を放送します。

■防災無線が聞き取りにくい！

防災無線テレfonサービスがあります

- ・防災無線の放送内容を自動的に
24時間記録
- ・聞き取りにくかった場合、電話で
放送内容を確認

06-4309-3010

■ 避難情報と避難所開設

- ・ 大阪北部地震(6月18日)…開設せず
- ・ 西日本集中豪雨(7月5日・6日)
　　避難勧告 16か所開設 延べ30名の避難
- ・ 台風12号(7月28日・29日)
　　避難勧告 3か所開設 延べ3名の避難
- ・ 台風20号(8月23日・24日)
　　避難勧告 4か所開設 延べ9名の避難
- ・ 台風21号(9月4日)
　　避難勧告 77か所開設 最大554名の避難
- ・ 台風24号(9月30日)
　　避難準備・高齢者等避難開始発令 77か所開設
　　延べ1,183名の避難

■最後に

- ・自然災害に対しては、自らの判断で避難行動をとることが原則です。
- ・事前に自宅や職場・いつも使う施設には、**どのような危険があるのか**、確認しておきましょう。
- ・避難所への立ち退き(移動する)避難だけが、避難ではありません。避難所への移動が危険な場合に、**近くのより安全な建物へ移動**することも避難です。また、外に出ることが危険である場合には、**上の階の部屋などに移動**することも避難行動の1つとなります。

みなさん
ありがとうございました